

東京証券取引所 スタンダード市場

証券コード：6405

個人投資家様向け 会社説明会資料

2024年11月26日



鈴茂器工株式会社

1. 鈴茂器工とは P. 3 ~ P. 6
2. 業績の状況と今後の展望 P. 7 ~ P. 14
3. 株主還元 P. 15 ~ P. 17
(APPENDIX) P. 19

1. 鈴茂器工とは

【寿司】

5大100円回転寿司



【スーパーマーケット】

総合・食品
スーパーマーケット



【米飯ファーストフード】

3大牛丼チェーン
カレー・天丼チェーン



SUZUMO

【レストラン】

ファミリーレストラン
定食屋・焼肉・しゃぶしゃぶ



【工場】

コンビニベンダー
セントラルキッチン



【海外】

寿司レストラン
スーパーマーケット・カフェテリア



1960

1961年 製菓機械メーカーとして創業



アイスクリーム充填機



最中餡充填機

1970年頃

減反政策

1977年 米飯加工機械の開発に着手

1980

1981年 **寿司ロボット1号機を開発**

回転寿司の発展と寿司の大衆化



寿司ロボット1号機
江戸前寿司自動握り機
(1981年)



最新型 寿司ロボット
SSN-JLA/JRA
(現行機)

2003年 **ご飯盛付けロボットを開発**

米飯ファーストフードの発展と大衆化



ご飯盛付けロボット
(2003年)



ご飯盛付けロボット
Fuwa^{ica}
(現行機)

2024

現在 米飯加工分野の製品を開発

【Group Vision】 食の「おいしい」や「温かい」を世界の人々へ

連結売上高 14,514百万円

※ 2024年3月期実績

海外 29.3%

国内 70.7%

SIC
(アメリカ)

SSC
(シンガポール)

SUZUMO
鈴茂器工株式会社

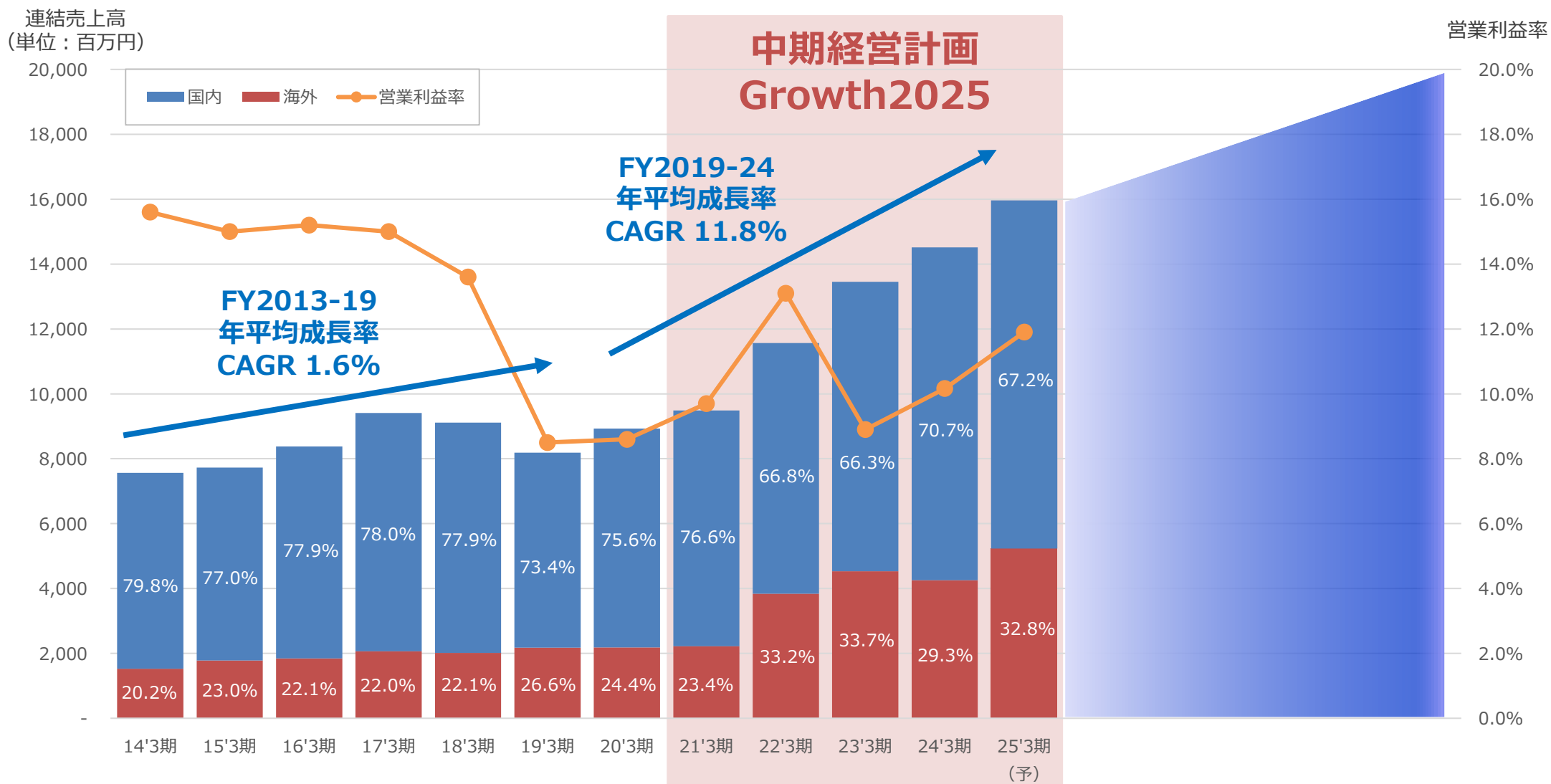
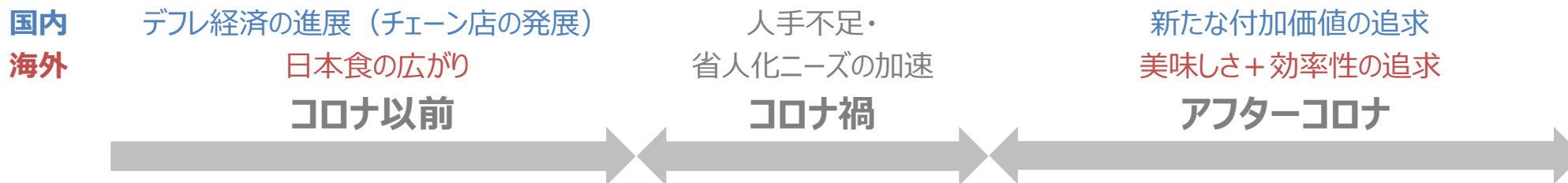
jsp
株式会社日本システムプロジェクト

SEH 株式会社
セハージャパン

		米飯加工機械		店舗システム	衛生資材
		大型機 (構成比 9.3%)	小型機 (構成比 90.7%)		
製 品		<p>飯盛容器供給ライン</p>	<p>寿 司 盛 付 け</p> <p>小型シャリ玉ロボット 海苔巻きロボット 盛付けロボット</p>	<p>セルフオーダーシステム SEMOOR</p> <p>配膳ロボット JSP ROBOT</p> <p>セルフレジ</p>	<p>除菌用アルコール</p>
	顧 客	<p>食品工場</p> <p>コンビニベンダー・給食ベンダー</p>	<p>飲食・小売店舗 (キッチン)</p> <p>回転寿司 スーパー 牛丼チェーン</p>	<p>飲食店舗 (ホール)</p>	<p>飲食・小売店舗</p>

2. 業績の状況と今後の展望

2-1. 今後の展望：事業環境の変化

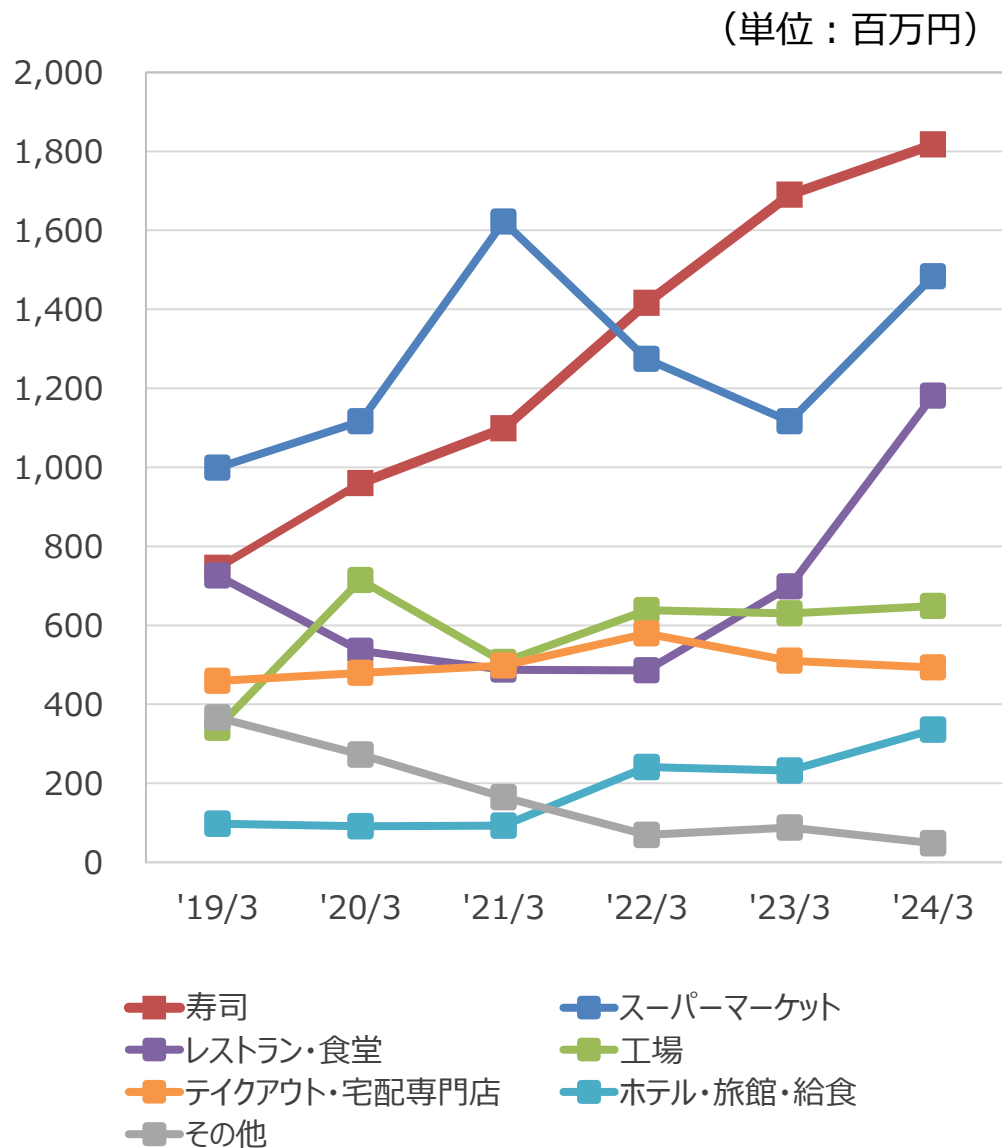


- 上期は売上高・利益面ともに期初計画を上回って着地、価格改定効果も利益面に順調に寄与
- 通期予想は、下期に研究開発費、採用費、人件費などの一部コストが繰り延べられたこと、国内外の需要面で確実な見通しが立っていないことなどから、現時点では据え置き

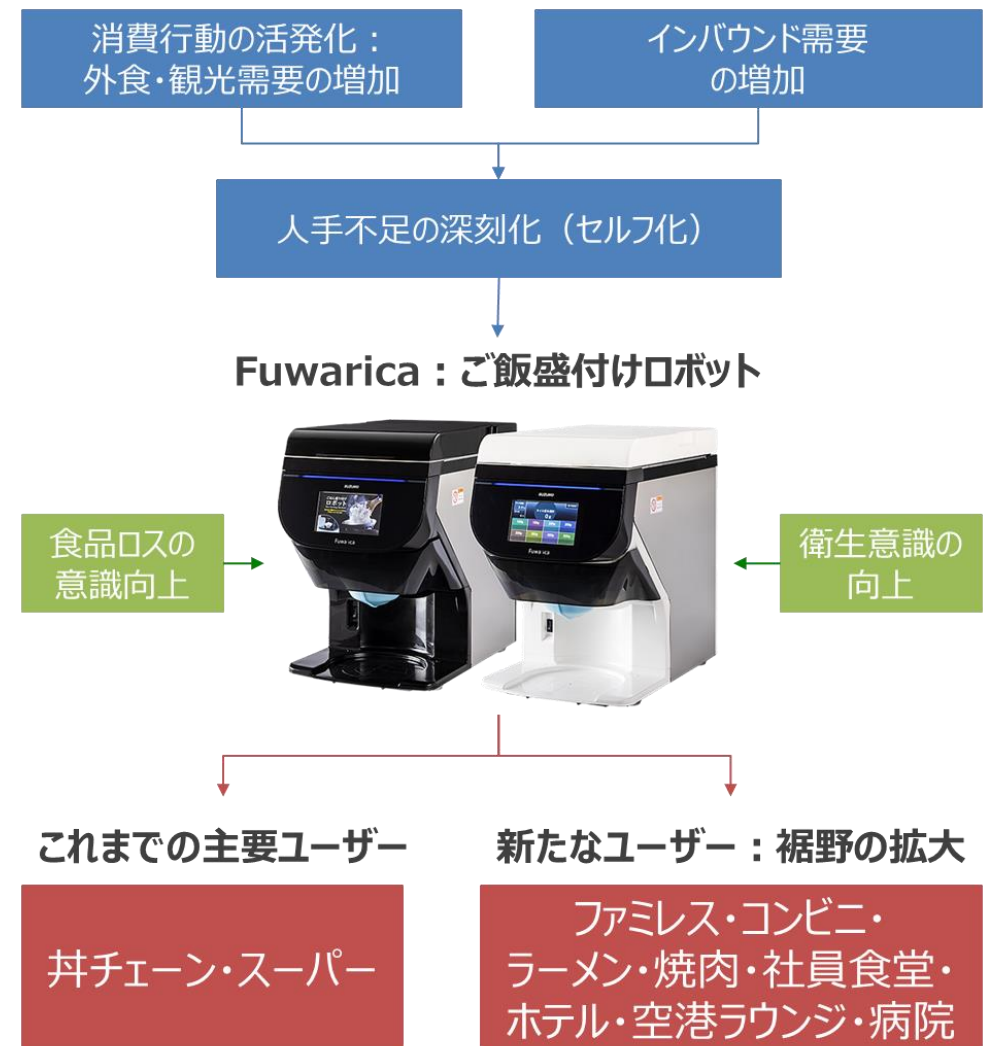
(単位：百万円)

	2025年3月期 第2四半期						2025年3月期 通期		
	期初 計画	構成比	実績	構成比	期初 計画比	対年間 進捗率	計画	構成比	前期比
売上高	7,595	100.0%	7,874	100.0%	+3.7%	49.3%	15,960	100.0%	+10.0%
国内	5,055	66.6%	5,210	66.2%	+3.1%	48.6%	10,727	67.2%	+4.6%
海外	2,540	33.4%	2,663	33.8%	+4.9%	50.9%	5,233	32.8%	+22.9%
営業利益	690	9.1%	1,051	13.4%	+52.4%	55.3%	1,900	11.9%	+28.8%
経常利益	695	9.2%	1,092	13.9%	+57.2%	57.0%	1,915	12.0%	+27.8%
当期純利益	495	6.5%	794	10.1%	+60.6%	58.9%	1,350	8.5%	+18.3%
1株当たり 当期純利益	38.28円		61.45円				104.41円		

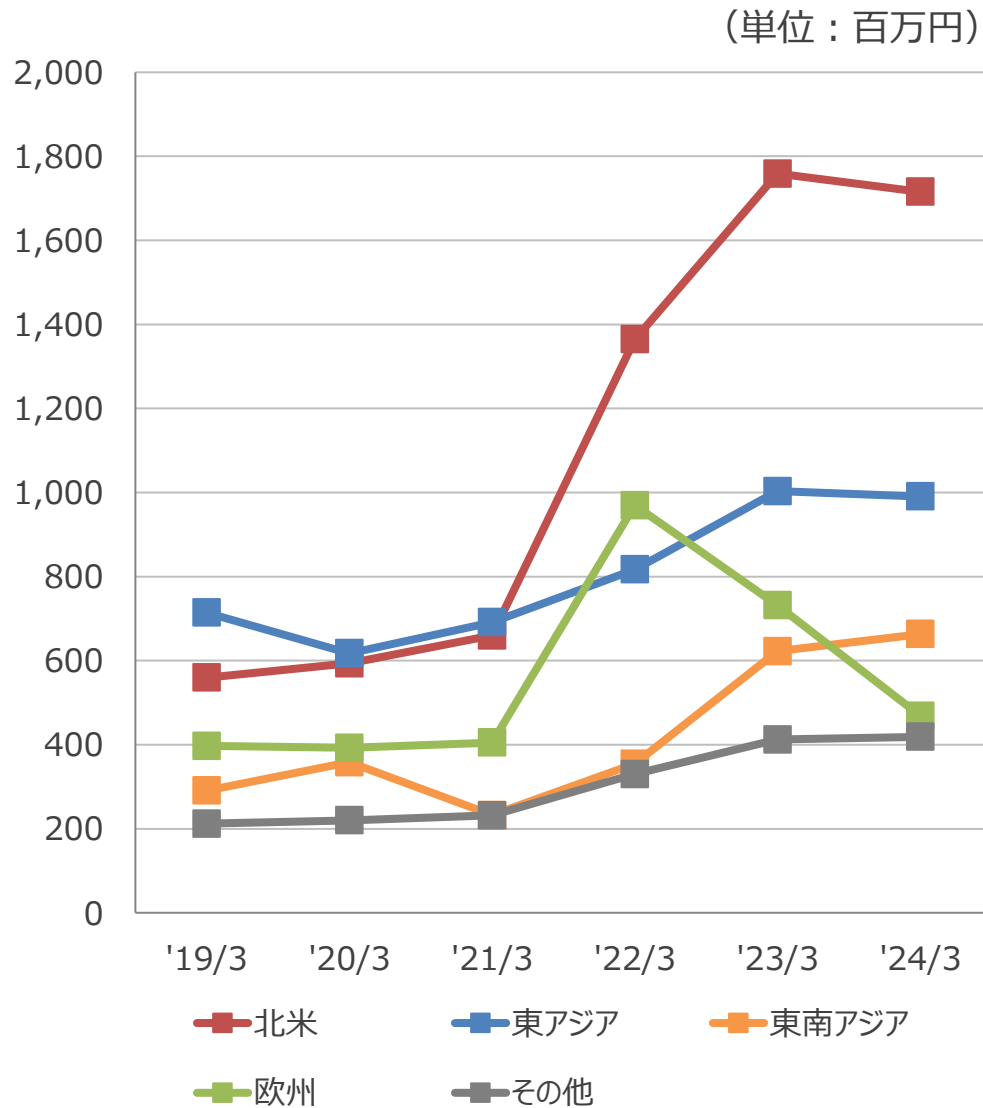
■ 国内 業態別売上高推移



今後の展望



■ 海外 地域別売上高推移



日系企業の海外進出が加速

東アジア・東南アジアだけではなく北米・欧州にも拡大



新たな成長市場を求めて、
国内の外食・小売事業者も海外へ進出、
又は、進出を検討

■ 日系企業による北米進出が加速

米国での寿司人気拡大。2023年の寿司レストランの売上高は4.5%拡大。低価格の食べ放題店舗から高級業態まで多様化。巻物だけではなく握り寿司の人気も拡大。

スシロー (F&LC)	2023年6月 子会社設立 2024年4月 すし居酒屋をボストンに出店
くら寿司	2024年10月 68店舗目を出店
ゼンショーホールディングス	2023年9月 テイクアウトすしチェーンを買収
ONODERAフードサービス	2024年11月 回転すしをヒューストンに出店
ワタミ	2024年4月 すし加工卸会社を買収
ロイヤルHD・双日・銚子丸	2024年5月 共同出資会社を設立

【コンパクトシャリ玉ロボット S-Cube（エスキューブ）】
東京・銀座の高級寿司店「はっこく」とコラボし、メディア向け製品説明会を開催
寿司の新業態への導入を広げ、国内外の寿司職人不足にも対応



- 寿司の職人不足が進む中、寿司をメインに扱う事業者ではなく、寿司メニューを新たに加えたいといった国内外の事業者向けのエントリーモデルとして開発
- 製品コンセプトは「Small」「Smart」「Simple」。従来製品と比較して、安価で、小さく・軽量なため持ち運びがしやすく、厨房内の小スペースでも設置可。ホテル、カラオケ、ケータリング、居酒屋など、幅広い業態からの寿司導入ニーズに対応
- コンパクトながら、従来製品と同様にシャリ玉のクオリティにこだわり、外観についても、特に海外ではオープンキッチンで製造過程を見せるレストランが人気となっており、デザイン性を重視

【おむすび製造自動化システム（仮称）】
～来年の大阪・関西万博にて象印マホービン社が
展開するおにぎり専門店に導入決定～



- 国内外でおにぎり市場が拡大する中、「おいしいおにぎりを世界中の人々へ届けたい！」という思いが象印マホービン社と重なり、共同で開発
- 具材乗せとおにぎりの包装は人が行うが、注文から海苔付けまでの工程は自動化され、ふっくらとしたおにぎりが提供可能

【自動配席AIシステム ARESEA（アレシア）】
～SUZUMOグループが新たに開発を進めている
店舗全体のソリューションに向けた新製品を初リリース～



- 2019年11月に中期経営計画を発表後、従来の厨房向け領域以外の新たな事業開発に着手し、約5年の歳月を経て、新規事業領域の製品として初めてリリース
- AIにより、来店した顧客数にあわせ、まるでベテランスタッフのように臨機応変な対応でテーブルへの案内が可能となり、店舗の機会損失やオペレーション改善に寄与

■新工場の着工開始



- 生産キャパシティは現工場の2倍以上を目指す
- 生産方式は現在のセル生産からライン生産に変更し、生産性の改善に伴う原価低減に取り組む
- 主力の小型機をメインに生産し、量産体制を構築
- 現工場は主力以外の小型機および大型機を主に生産
- 今後の需要動向および財務状況を鑑み、次期建設を検討

所在地	埼玉県鶴ヶ島市太田ヶ谷地内（圏央鶴ヶ島インターチェンジ横）
敷地面積	36,137.78 m ²
延床面積	8,237.63 m ² （鉄骨造／地上2階）
投資予定額	約27億円（建物）
資金計画	自己資金
操業時期	2026年3月（予定） ※着工 2024年11月開始、竣工 2025年10月（予定）

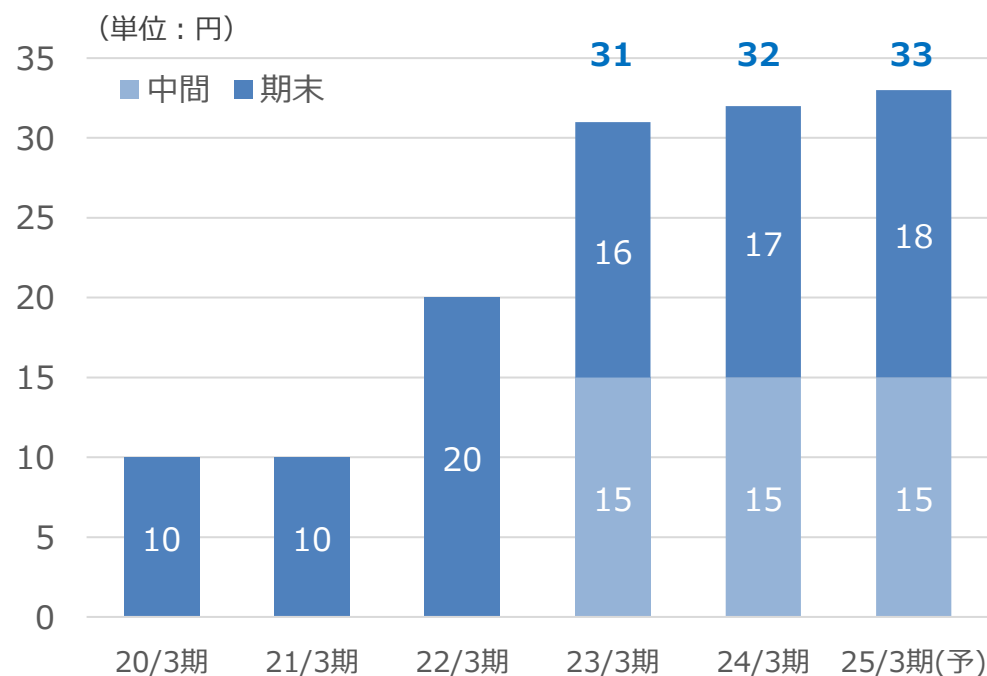
3. 株主還元

3-1. 株主還元：配当金・配当性向の推移

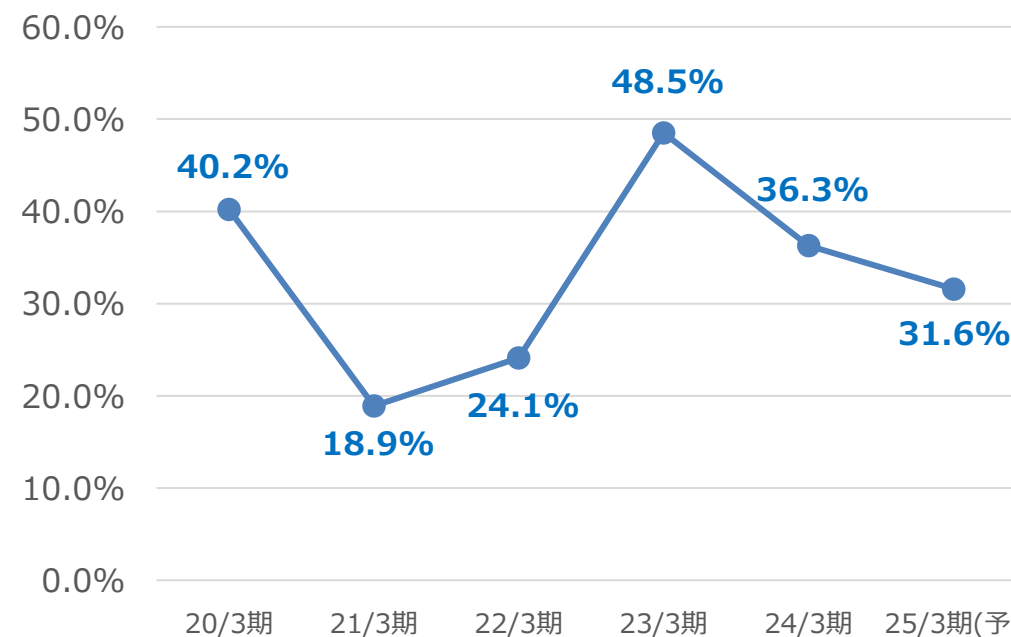
	株主還元方針
総還元性向 (配当金・自社株買い)	30%以上
配当回数	中間配当有り 年2回

※株主還元方針は2023年3月期より上記の内容に変更しております

1株当たり配当金



配当性向



3-2. 株主還元：株主優待

保有株式数 (基準日時点)	優待内容
100株以上～300株未満	ジェフグルメカード 500円分
300株以上～500株未満	ジェフグルメカード 1,500円分
500株以上～1,000株未満	ジェフグルメカード 2,500円分
1,000株以上～5,000株未満	ジェフグルメカード 5,000円分
5,000株以上	ジェフグルメカード 10,000円分

毎年3月末日現在の株主名簿に記載または記録された1単元（100株）以上の当社株式を保有されている株主を対象に保有株式数に応じて、「全国共通お食事券ジェフグルメカード」を進呈いたします。



「全国共通お食事券ジェフグルメカード」は、全国35,000店舗の加盟飲食店で利用できるお食事券です。株主の皆様におかれましては、飲食店・テイクアウト・デリバリーでのお食事を楽しんでいただくことを通じて、外食産業を応援いただければと思います。

（発送時期：毎年1回、当社定時株主総会終了後の6月下旬発送を予定）

SUZUMO

■ 鈴茂器工株式会社（証券コード：6405）

米飯加工機械の世界トップシェア / 寿司ロボットのパイオニア

■ 事業

米飯加工機械・衛生資材・店舗システムの開発・製造・販売

■ 沿革

- 1961年 製菓機械メーカーとして創業
- 1981年 世界初の量産型寿司ロボットを開発
- 1987年 ライスバーガーラインの開発
包装寿司ロボットの開発
- 2003年 Fuwarica（ご飯盛付けロボット）の開発

■ 連結業績（2024年3月期）

売上 14,514百万円 営業利益 1,475百万円

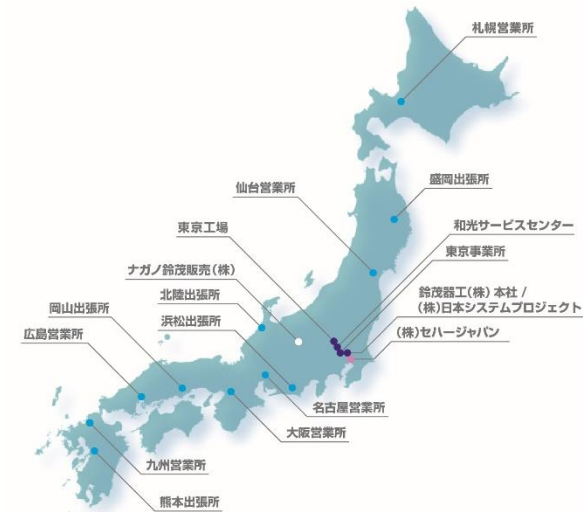


本社



東京工場（埼玉県）

【国内営業・サポート拠点】



【海外営業・サポート拠点】

